

各 位

会 社 名 株式会社TSIホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 齋藤 匡司
 (東証第一部 コード番号 3608)
 問合せ先 管理本部 広報室長 山田 耕平
 T E L 03(6748)0002

**第2四半期(累計)の業績予想と実績との差異、特別利益及び特別損失の計上
 並びに通期業績予想の修正に関するお知らせ**

平成 27 年 4 月 13 日に公表しました平成 28 年 2 月期第 2 四半期(平成 27 年 3 月 1 日～平成 27 年 8 月 31 日)の業績予想と本日公表の実績において差異が生じ、また特別利益及び特別損失を計上したことに伴い、平成 28 年 2 月期通期(平成 27 年 3 月 1 日～平成 28 年 2 月 29 日)連結業績予想につきましても、下記のとおり修正しましたので、お知らせします。

記

1. 平成 28 年 2 月期第 2 四半期連結業績予想数値との差異について

(1) 差異の内容

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	86,800	△200	700	△400	△3.73 円
実 績 値 (B)	83,573	△422	613	△1,462	△13.41 円
増 減 額 (B-A)	△3,226	△222	△86	△1,062	—
増 減 率 (%)	△3.7	—	—	—	—
(参考)前期第 2 四半期実績	86,593	319	1,017	△465	△4.32 円

(2) 差異の理由

平成 27 年 5 月 15 日に発表した「既存事業の収益化に向けた構造改革(子会社の解散及びブランド廃止並びに人員体制の再構築)について」に記載の通り、第 2 四半期末をもって子会社の解散及びブランド廃止を実施したこと並びに一部ブランドの不振もあり、売上高、営業利益及び経常利益は予想を下回る結果となりました。また、後述の通り特別利益及び特別損失を計上したため、当期純利益は△14 億 62 百万円となりました。

2. 特別利益及び特別損失の計上について

(1) 特別利益の計上

平成 27 年9月1日に発表した「投資有価証券売却益(特別利益)の計上に関するお知らせ」に記載した有価証券の売却等により 23 億 47 百万円の投資有価証券売却益を計上しました。

(2) 特別損失の計上

平成 27 年9月1日に発表した「希望退職募集の結果及び特別損失の計上について」に記載の通り、12 億 74 百万円の希望退職関連費用を計上したことに加え、その他の構造改革費用として、たな卸資産評価損 733 百万円、減損損失のうち 213 百万円及び解約違約金のうち 181 百万円を計上しました。

3. 平成 28 年2月期通期連結業績予想数値の修正について

(1) 修正の内容

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	181,000	2,400	4,000	1,400	13.06 円
今回修正予想 (B)	170,000	2,400	4,000	1,400	13.06 円
増 減 額 (B - A)	11,000	0	0	0	—
増 減 率 (%)	△6.1%	0.0	0.0	0.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 2 月期)	180,819	924	2,541	2,294	21.33 円

(2) 修正の理由

当第2四半期の実績及び第3四半期以降の構造改革に伴う減収分を踏まえ売上高を修正しました。営業利益以降については前述の構造改革の効果も見込まれることから、前回発表予想を変更していません。

以 上